

# アスク薬品

## 「西洋ヤナギ乾燥エキス」

### 関節痛への鎮痛・抗炎症 作用を持つ植物原料

OEM製品の受託を行うアスク薬品(本社千葉県、保坂晃一社長)が、近年売り上げのシェアが伸びている素材として挙げるのが、「西洋ヤナギ乾燥エキス」だ。

「西洋ヤナギ乾燥エキス」は、ヤナギの樹皮と新芽から抽出した粉末原料。ヤナギには、関節炎などの炎症による発痛物質の発生を初期段階で抑える働きがあり、古くから関節痛に対する鎮痛作用のあることが知られていた。とくにこの十数年のうちには、炎症の発生自体を抑制する機能も確認されている。

これらの抗炎症・鎮痛作用を持ちながら、副作用がほとんどないのがこの素材の特徴だ。

関節炎患者60人を対象としたダブルブラインド試験では、消炎鎮痛剤であるジクロフェナクナトリウムを投与する群と、「西洋ヤナギ乾燥エキス」を投与する群とに分けて効果を比較。その結果、「西洋ヤナギ乾燥エキス」を投与した群では、ジクロフェ

ナクナトリウムを投与した群と同程度の有効性が示されたが、副作用はほとんど認められなかった。



原料となる西洋ヤナギ